



NAVITIME



2018年2月22日
株式会社 J T B
株式会社ナビタイムジャパン
日本マイクロソフト株式会社

訪日外国人旅行者向け観光支援アプリケーション 「JAPAN Trip Navigator」をリリース

～AIを活用し、訪日外国人旅行者に24時間
寄り添うサポートサービスを提供～

株式会社JT B（所在地：東京都品川区、代表取締役社長 高橋広行、以下JT B）と、株式会社ナビタイムジャパン（所在地：東京都港区、代表取締役社長 大西啓介、以下ナビタイムジャパン）、ならびに日本マイクロソフト株式会社（所在地：東京都港区、代表取締役 社長 平野拓也、以下日本マイクロソフト）は、訪日外国人旅行者向けのスマートフォンアプリ「JAPAN Trip Navigator（商標登録出願中）」のiOS版を開発し、2018年2月22日より提供開始することを発表します。

年々増加する訪日外国人旅行者に対して「デジタル×ヒューマンタッチ」をコンセプトに、訪日外国人旅行者に常に寄り添った旅行のサポートサービスを、3社にて協業開発いたしました。開発にあたっては、マイクロソフトのクラウドプラットフォーム「Microsoft Azure」を基盤として活用し、JT Bがもつ豊富な観光情報とナビタイムジャパンのアプリ開発技術、移動経路情報を活かした機能を搭載しております。英語によるAssistant（Chatbot）によるガイド機能や、100通り以上の観光モデルプランの提供、さらに自分だけの観光プランを作成できる機能を有しており、旅行前の情報収集や旅行中の空き時間に気軽に利用することができるだけでなく、訪日外国人旅行者の小さな疑問やお困りごとへも対応します。

「JAPAN Trip Navigator」は、今後も訪日外国人旅行者に役立つ様々な機能を搭載していく予定です。ダウンロードするだけで、旅行前から旅行中のあらゆる場面で活用できるアプリケーションとして、訪日外国人旅行者の多様なニーズにお応えできるプラットフォームを目指します。

JT Bでは、アプリで得られた訪日外国人旅行者の移動データ、嗜好データなどを収集分析し、訪日外国人旅行者の誘客に課題を持つ自治体やインバウンドビジネスに対して課題を持つ企業への支援にも活かしていきます。

ナビタイムジャパンでは、アプリ開発やナビゲーション技術の提供を行い、今後も訪日外国人旅行者にとってより便利な機能拡充を行うことでアプリの提供価値を高めるとともに、インバウンドの受入環境整備に貢献してまいります。

日本マイクロソフトでは、従来の旅行におけるユーザー体験の向上に加え、新顧客エンゲージメントの機会創出を行うため、Chatbotや画像認識など最新のAI技術を提供します。今後は蓄積した膨大なデータから、最適なレコメンデーション機能拡張など技術支援を継続してまいります。

3社の協業取り組みにより、2020年の訪日外国人旅行者数4,000万人の国策目標に対し、訪日外国人旅行者が活用できる情報の更なる充実化を図り、トータルサポートに貢献してまいります。

【「JAPAN Trip Navigator」概要】

※紹介ページ（英語）：<http://www.jtb.co.jp/inbound/appli/index.asp>

●コンセプト

訪日外国人旅行者に寄り添いながらサポートできるサービス

～友達、ガイド、専属アシスタントがすぐそばにいるような体験～

●アプリの特徴

1. 観光モデルプラン提供機能

①札幌を中心とした北海道エリア②東京を中心とした関東エリア③京都、大阪エリア④福岡を中心とした九州エリア⑤沖縄エリアの計5エリアで100通り以上のモデルプランを提供。（随時拡大予定）プランに含まれるスポット数と所要時間がすぐにわかり、どの観光スポットをどのように回れば良いのかわからないといった訪日外国人旅行者の課題を解決します。

2. 観光スポット情報提供機能

モデルプラン内にはJTBが厳選した訪日外国人旅行者におすすめの約3,600件以上のるるぶ観光スポット情報が含まれており、営業時間や現地の様子の写真などの細やかな情報が充実しています。また、訪日外国人旅行者向けナビゲーションアプリ「NAVITIME for Japan Travel」（ナビタイムジャパンが運営）と連携することで、スポットまでの詳細な移動経路が検索できるだけでなく、ホテルなど事前予約が可能なスポットへは、直接予約画面への遷移も可能です。（今後随時拡大予定）

3. プラン編集機能（My Plan）

モデルプラン内に含まれるスポットを、並び替え削除、新規追加をすることで、自分だけのMy Planの作成が可能です。変更したスポットに合わせて全体の所要時間も再計算表示され、限られた旅行時間を無駄にしません。またMy Planは保存ができ、複数のプランを蓄積することができます。

4. Assistant 機能（呼びかけ）

AIを搭載したAssistantが、ユーザーの利用状況に応じた様々な呼びかけを行います。これにより、更なる観光機会の創出、旅行体験の充実を促します。

5. Assistant 機能（チャット）

観光スポットの検索やお困りごとに対してチャット形式で回答します。マイクロソフトのAIプラットフォームCognitive Servicesの画像認識機能も有しており、利用者が画像をアップロードすると、その画像にまつわる情報を調べることができます。

●対応言語：英語 ※その他の言語も順次対応予定

●対応OS：iOS ※Android版は2018年3月提供開始予定

●主要機能：

- ・100通り以上のモデルプランの閲覧
- ・3,600件以上の観光スポットデータ
- ・プランを編集してMy Planとして保存
- ・呼びかけ形式のAssistant機能

●アプリダウンロードURL：<https://itunes.apple.com/app/id1340750911?mt=8>

※ダウンロード、提供サービス機能の利用は無料